7/28、8/4 御厨ぶどうドライブスルー販売会

JA ながさき西海松浦地区御厨ぶどう部会

「松浦の極み」認定の御厨ぶどうのドライブスルー販売会がＪＡながさき西海牟田集荷所で開催されました。

両日とも多くの来場者で長蛇の列ができ、「２時間前から並んで、お目当ての品が購入できた」、「知人や親戚にも送るため、20箱購入した」との声がありました。

巨峰、安芸クイーン、シャインマスカットの３品種の単品・混合（1箱4パック入り）が用意され、両日で約1,000箱が販売されました。

8/3 松浦の極みフェア！ 松浦アールスメロンまつり

JA ながさき西海松浦メロン部会

「松浦の極み」認定の松浦アールスメロンまつりが文化会館で開催。

今年は、春先の低温や天候不良で栽培が難しい年でしたが、生産者のきめ細かな栽培管理により、品質の高いメロンに仕上がりました。

市内外から旬のメロンを求めて多くの人が訪れ、早朝から行列ができました。

用意された約300ケースは、次々と販売され、会場は爽やかなメロンの香りに包まれていました。

8/3 平和への願いを語る

被爆80年まつうら平和のつどい実行委員会（新見タカ代表）主催

原爆パネル展も開催

市立図書館の共催により、被爆80年まつうら平和のつどいが開催され、約120人が集まりました。

第１部では、被爆された人のご遺族から聞き取ったお話を４人の朗読者が朗読した後、井村初代さんと岩本シゲ子さんの被爆体験も語られました。

第２部では、「青い空は」ほか２曲が披露され、会場は平和を願う歌声に包まれました。

閉会のあいさつでは、松浦市の「非核平和宣言」を参加者全員で読み上げました。

8/6~10 北海道鷹栖町の児童と交流

ホークス交流事業

北海道鷹栖町児童５人が本市を訪れ、本市の児童６人と交流しました。

平成８年から続くこの事業は、互いの地域を訪問し、広い視野と豊かな個性をもった青少年の育成を目的に行われています。

期間中は松浦市の食や歴史、自然に触れることができ、松浦魚市場や松浦市立埋蔵文化財センターなどを見学しました。

送別式では、別れを惜しみながらも、来年１月の鷹栖町での再会を約束しました。

8/8~11 長野県木曽町の中学生が本市の中学生と学習交流

松浦市・木曽町・福島町生徒学習交流事業

長野県木曽町（旧木曽福島町）の中学生８人が本市を訪れ、本市の生徒と交流しました。

同事業は、同じ「福島」の名を持つ、両町と本市の生徒が相互に訪問することで、郷土愛を育むことを目的に行われています。

期間中は、市内施設の見学やシーグラスアクセサリー作りなどを体験。

また、御厨中学校の平和学習にも参加し、平和への祈りを捧げました。

松浦での夏の体験をした生徒たちは、思い出とともに松浦を後にしました。

8/10 文化会館をまるごと楽しむ

まるごと一日お楽しみDAY！2025

同イベント（文化会館主催）が文化会館で開催され、多くの家族連れで賑わいました。

今回は、同館の開館30周年を記念して、「みんなのカラオケ大会」がゆめホールで実施され、元気な歌声と盛大な拍手が会場に響き渡りました。

ロビーではお絵描きアート、小ホールでは体験教室などが行われました。

さらに、ふれあいホールでは、市内外から約60店舗が集まり、マルシェやワークショップなどが開かれ、文化会館をまるごと満喫できる一日となりました。